

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービスあおば		
○保護者評価実施期間	2025年 12月1日		2025年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	2025年 12月1日		2025年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画作成時の面談だけでなく、日頃から保護者様からのご意見や相談を承りやすい環境を心掛けている。	先ずはこちらから口にする事で保護者様の思いを聞かせるように取組んでいる。	LINE等を活用してお子様の施設内での姿を動画にして楽しんでいる、頑張っている姿を発信していく。
2	小学校1年生から高等部3年生までの多年齢層をお預かりしているが、兄弟姉妹のような関りの中で仲良く過ごす事が出来ている。	一人一人のお子様の個性を考えて、褒める事を心掛けている。年長児を見本に自然に年少児が出来る事を増やしている。	みんなが一緒になって楽しく出来る事を考えて取り組んでいる。(四季に合ったイベントやゲーム等)
3	将来の自立、進路を考えて工作(手作業)を数多く取り入れている。中でも子供たちが作った作品を展示会に出品する取り組みは保護者の方々に喜んで頂いている。	他事業所と連携し会場を確保し、デイサービス事に作品を並べて作品展を開催する取り組みを行っている。また、市や他団体の作品展にも声を掛けて頂いて全員、又は希望者は作品を制作し出品している。	開催している作品展を通して参加事業所を増やし、色々な面で情報の共有や他のイベントの開催など周知していけるように考えていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会の開催が難しい。	共働きの保護者がほとんどで参加して頂く保護者の方が少ない。いつも決まった方々になってしまう。	アンケートを取るなどをして、開催の機会を考えていく。
2	職員の外部研修は、出勤日時関係で参加が難しい。	希望する平日午前中の講義が少ない。	職員の勤務体制等前向きに考慮していく。
3	地域の子どもたちとの交流。	児童館、認定子ども園、幼稚園等との交流が出来ていない。	情報を集め、積極的に行動を起していく。